



サイト拡充、返礼品倍増

市によると、昨年度の寄付額は7970万円にとどまり組みを強化。10月末までの寄付件数は3284件で、前年同期の1240件を大きく上回っている。返礼品の1位は留萌産米なつぼし。2位同ゆめぴりか、3位いくらのしょうゆ漬け、4位塩たらこと続いた。市は10月までに、ふるさと納税の仲介サイトを一つから四つに拡充。返礼品に

【留萌】市の本年度のふるさと納税の寄付額が10月末時点で、前年同期比2.4倍の4320万円となった。掲載サイトを増やし、返礼品数を2倍以上にするなどの取り組みが奏功。首都圏の寄付者が多いことから、今後は東京都内にある留萌産食材を使った市公認飲食店の食事券を提供するなど、返礼品の拡充に努める方針だ。

(吉川幹弘)

カズノコ松前漬けやカステラなどを加え、本年度当初の32品から71品に種類を増やした。市はこれらの取り組みが寄付額の増加につながったとみている。

寄付者の住所別では全体の約20%を占める東京都内が最も多い。市は年度内に観光ツアーも加え、来年1月にも実施する。

留萌が生産量日本一で人気が高いカズノコは年末に注文が増える。本年度の寄付額は1億円前後になる見通しで、市政政策調整課は「留萌の特産品をもつとPRしたい」としている。

留萌市 ふるさと納税好調

前年比2.4倍

2019年11月29日（金）朝刊 留萌・宗谷版 16P（記事は再編集しています）

①記事の内容として正しい選択肢を選びなさい。

- ア 留萌市の2019年度のふるさと納税の寄付額は前年度の2.4倍になった。
- イ 返礼品の3位のいくらのしょうゆ漬けの生産量は、留萌が日本一である。
- ウ 留萌市の2019年度のふるさと納税の返礼品の種類は、昨年度の2倍以上になった。
- エ 東京都は寄付者を対象に冬の観光ツアーを実施する。

②もしあなたが自分の住んでいる市町村の役所（役場）の職員なら、ふるさと納税の返礼品は何にしますか。返礼品と、その返礼品を選んだ理由を以下の条件に従って書きなさい。

[条件1]自分の住んでいる市町村の名前を書くこと。

[条件2]返礼品を紹介する文と、その返礼品を選んだ理由を説明する文の二文で書きなさい。